

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	養老町立池辺幼稚園		
実 施 期 間	平成25年11月28日(木)		
実 施 概 要	<p>☆祖父母参観もちつき会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいさんおばあさんから昔の遊びを教えてもらおう ・昔の遊びを体験しよう ・もちつきの道具について教えてもらおう ・おじいさんおばあさんと一緒にもちつきをしよう ・プレゼントをしよう <p>①歌・鼓笛・踊り(一緒に歌おう鼓笛・踊りを見てもらおう) ②手作りストラップを渡そう</p>		
実 施 内 容	<p>学習・取組の分野</p> <p><input type="checkbox"/>自然 <input type="checkbox"/>歴史 <input checked="" type="checkbox"/>文化 <input type="checkbox"/>産業 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>公開の方法</p> <p><input type="checkbox"/>授業公開 <input type="checkbox"/>成果発表 <input checked="" type="checkbox"/>交流活動 <input type="checkbox"/>講演会等</p> <p><input type="checkbox"/>地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>		
来 校 者 数	保 護 者	24人	計 32人
	地 域 関 係 者	8人	
実 施 状 況	<p>【事前の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園にあまり来ていただけない祖父母の方に、来てもらえる嬉しい気持ちから、招待状を書き、出来る限り「おじいさん(おばあさん)、幼稚園にきてね」と直接言葉を交わして渡すようにした。また、似顔絵入り名札やじゅず玉やビーズでストラップを子どもたちが作り、喜んでもらえるようにプレゼントとし、製作活動を行った。 ・園児が大根を収穫し、水で洗い皮をむく、大豆、小豆の収穫をし、さやから豆を一つ一つ取り出し、小豆をきな粉にひく体験を行った。 <p>【当日の取組】</p> <p>★ 祖父母の方に昔の遊びを教えてもらいながら、一緒に遊びふれあう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『竹馬』『こま』『剣玉』『めんこ』『ボールつき』『お手玉』『あやとり』の遊びに祖父母の方と挑戦する。 子「こまどうやってやるの?」 祖父「ひもをこうやって巻いて、遠くへ『えいっ!』と投げるようにするんや」 子「めんこってどうやってやるの?」 祖父「同じ大きさのでやるといいよ」 祖父「対決してみようか」 ・祖父母の方から遊び方やコツを教えてもらって初めて経験する遊びにも挑戦した。 <p>★ はじめの会</p> <ul style="list-style-type: none"> 子「おじいさんおばあさん、今日は来て下さってありがとうございます。これからお餅つきが始まります。おじいさんおばあさんと一緒についたお餅がどんな味がするのかなとも楽しみです。お餅のつきかたや名人芸をたくさん教えてください」 <p>★ 道具の使い方、道具の名前等を祖父母の方から教えてもらい、一緒にお餅つき会をする。</p> <p>教師「真ん中に置いてあるものはな〜んだ?」</p> <p>子「うす!」</p> <p>祖父「石でできているから、石臼って言うんだよ。木でできた臼もあるんだよ。お湯を入れて、臼を回しためるんだよ。おもちが冷たくならないようにするためだよ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臼の名前や何故お湯をはるのかなど、祖父母の方に教えていただく。 <p>教師「おもちをつく道具は『きね』というんだね。大きいのも小さいのいろいろあるね。大きいのは重たいからおじいちゃんが使っているよ。すごい!!力持ちだね。ついたおもちを、おばあちゃんがひっくり返しているね。石うすにくっつかないように、ひっくり返すんだよ。ぺったん!ぺったん!すごい音だね。」</p> <p>子「おばあちゃんと一緒におもちつくよ」</p> <p>「お父さん、お母さんともおもちつくよ」</p> <p>「自分たちでついたおちはおいしいね!」</p> <p>★ 来ていただいて一緒に遊んだり触れ合ったりしたことに感謝して、歌やリズムを披露し、園児手作りのストラップをプレゼントする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子「おじいさんおばあさんへプレゼントを用意しました。一つ目は歌と鼓笛と踊りです。歌のたき火とふるさと是一緒こうたってください。鼓笛と踊りも見てください」 「二つ目は、じゅず玉とビーズでストラップを作りました。使ってね」 		

	<p>★ 今日の感想を発表し、感謝の気持ちを伝えよう。</p> <p>子「おじいちゃんやおばあちゃんと一緒におもちをつけて、楽しかったです」 「おじいちゃんとおばあちゃんに鼓笛と踊りを見てもらえて、嬉しかったです」 祖母「今日は、孫と一緒にいることができて、とても楽しかったです」 祖父「幼稚園での孫の姿が見られて、よかったです。友達とも仲よく遊んでいて嬉しかったです。また、これからも仲良くしてやって下さいね」</p> <p>*お礼のことば</p> <p>子「おじいさんおばあさん、今日は一緒に遊んだりおもちをついたりして、とても楽しかったです。僕たち私たちはこれからも毎日友達と元気いっぱい遊び、立派な1年生になりたいです。おじいさんおばあさん、いつまでもお元気でいて下さい。ありがとうございました」</p>
<p>成果及び課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お餅つき会を通して、伝承（季節）行事を幼稚園で行っていくことで地域の方や祖父母や家族の方たちとふれあえる体験ができた。 ・家庭では機械で餅つきをすることが少なくなっているため、みんなで楽しく餅つきを行い、懐かしい思いをもって子どもたちと楽しいひと時を共有する祖父母の姿を見ることができた。 ・昔の遊びやお餅つきを体験することで、家で見ている家族の違った一面を見ることができ、尊敬の気持ちを育てていく上でも、ともに活動する機会は今後も大切にしていきたい。 ・幼稚園行事に地域の方や祖父母の方々に参加していただき、幼稚園の様子や子どもたちの成長の姿を見ていただく機会となり、幼稚園教育の理解を図る場となった。 ・祖父母の方に昔の遊びを教えていただいて挑戦することや、参加者のみなさんに、一生懸命お手伝いをいただいてお餅つきができた喜び、またプレゼントを喜んでいただけた嬉しさなど、味わうことができた。 ・祖父母参観に向かうに当たり、野菜を園で栽培し、子どもたちが大根を収穫し、水で洗い皮をむくこと、大豆と小豆をさやから一つずつとり、大豆をきな粉にひくなどの体験をし、『自分たちで行事を作り上げる』という意識を園児ももつことができた。また、祖父母や保護者には、「自然体験ができ、とても良いこと」と高評価を得ることができた。